

世界の山・白神の山・わが人生 ～しらかみなアルピニスト・米内山 和代～

ヒマラヤの青いケシ②

夏のネパールヒマラヤ、エベレスト街道を、毎日雨の中トレッキング。

途中エベレスト街道から逸れて、ゴーキョへ向かう。

標高 5000m に近づいた頃、花びらを広げたばかりのメコノプシス・ホリドゥラに会えた。

その繊細な花びらは、予想以上に美しかった。

さらに奥に進むと、ヒマラヤの青いケシが、斜面一面に咲いていて、大興奮。

でもこれだけではなかった。ここまでも珍しい花々が迎えてくれたが、ゴーキョピークやレンジョパスを超える途中には、5000m に咲くセーター植物たち、そして氷河跡に咲くイワベンケイの群落。

植物は種を落とされた所でしか生きることができない。

標高の高い過酷な環境で生き抜くために、その環境にあった進化を遂げ、けなげに精いっぱい自分の花を咲かせている。

植物の生命力のすごさに圧倒され、ここに滞在して花の写真を撮っていたいと思った。

白神岳に咲く花を全て撮りたいと思ったように。

その思いは今も続いているが…

